

インフォシステクノロジーズ (NASDAQ: INFY)

2012 年度第 1 四半期の決算を発表

第 1 四半期の売上高は前年比 4.8%増

インド、バンガロール: 2012 年 7 月 12 日

ハイライト

国際財務報告基準 (IFRS) に基づく 2012 年度第 1 四半期の連結決算

- 2012 年度第 1 四半期の売上高は 17 億 5200 万米ドル、前年比で 4.8%増
- 2012 年度第 1 四半期の税引き後利益は 4 億 1600 万米ドル、前年同期比で 8.3%増
- 米国預託株式一株あたりの利益 (EPADS) は 0.73 ドル、前年同期比 9.0%増
- 当期中に新規顧客 51 社獲得
- 当期中に社員数 9,236 人増加 (純増 1,157 人)
- 2012 年 6 月末日時点での社員数は 151,151 人

「Infosys 3.0 および未来企業の創造に対する重点的な取り組みと専門性を追求したサービス提供は、世界経済が未だ難しい状況にあり大手企業の IT 支出が減速している中においても、高品質な成長を可能にしてくれると確信しています。」と最高経営責任者兼代表取締役の S.D.シプラルは述べています。

業績見通し*

IFRS に基づく当社の 2012 年度通期 (2012 年 4 月-2013 年 3 月) の見通し (連結) は以下の通りです。

- 売上高 73 億 4300 万米ドル以上、前年比成長率は 5.0% (通貨の為替変動を考慮しない場合は 6%) となる見込み
- 米国預託株式一株あたりの利益 (EPADS) は 3.03 米ドル以上、前年比成長率は 1.0% となる見込み

* 2012 年度末まで適用する主要通貨の為替レート: 豪ドル/米ドル 1.02、英ポンド/米ドル 1.56、ユーロ/米ドル 1.26

受賞および評価

前期はアナリストや業界団体、その他影響力を持つ機関から高い評価を得ています。

- 当社と British Telecom は名誉ある Global Telecoms Business Innovation Award 2012 ビジネス・サービス・イノベーション部門を共同受賞
- 当社とリオティント社の取引関係が、Alsbridge 系列会社 Outsourcing Center 社より Outsourcing Excellence Award 最優秀新プロセス/アプリケーション部門を受賞
- クラス最高の保険サービス・デリバリー・プラットフォームに贈られる Pegasystems Excellence in Solution Development Award 受賞
- Spirit AeroSystems 社より一貫性のある高品質エンジニアリング・サービスと評価されプラチナ賞を受賞
- 信号処理アプリケーション用高品質半導体の世界的大手企業であるアナログ・デバイセズ社より 2012 IT Partner of the Year Award を受賞
- Asian Banker Technology Implementation Awards 2012 において当社の Finacle™ は DBS 銀行と共に Best Core Banking Implementation for Regional and International Banks Award を受賞
- 同じく当社 Finacle™ 導入顧客である ING Vysya 銀行は Best Corporate Internet Banking Initiative Award を受賞

- Finacle™は、The Banker's Innovation in Banking Technology Awards, 2012 においても Core Banking Technology Provider of the Year 部門で第 1 位を共同で獲得
- 国連グローバル・コンパクトおよび国連環境プログラムより「Caring for Climate」イニシアチブにおけるトップ 25 パフォーマーに認定
- KPMG 社による調査 2012 Global Technology Innovation Survey においてインドのイノベーション・リーダーの評価

サービスの拡大と大規模プロジェクト

当社はお客様に測定可能なビジネス価値をもたらすことを第一として、経営革新、イノベーション促進、業務効率化を実現します。

Consulting and Systems Integration (コンサルティング & システム・インテグレーション部門)

食品加工製造会社より、サプライ・チェーンの可視性向上、コスト・在庫の削減、流動的な市場需要に対応できるスピードと敏捷性の強化などを実現して同社の成長戦略を支える SAP Advanced Planning Optimizer (APO) プロジェクトを受注。急速に成長する e コマース業界で常に競争の上位に居続けられるように設計された小売会社向けオンライン・ビジネスのロードマップの作成と導入を担当。

欧州エネルギー貿易会社より、動的なビジネス環境の適切管理、競争力強化、製品化時間短縮を可能にする設計の能力プラットフォーム戦略の開発と導入を受注。中東の食糧管理当局より Oracle Product Management スイート導入の戦略的パートナーに選ばれ、プロセスの自動化により応答時間迅速化、予測可能性、原価管理を実現。

アジア太平洋地域の事業用不動産デベロッパーより同社 IT アウトソーシング戦略の策定と IT シェアード・サービスの立ち上げを受注。英国の仮想移動体通信事業会社 (MVNO) では、同社 e コマース・プラットフォームの管理を担当し、顧客体験の改善やオンライン・チャネルの売上シェア拡大に向けた将来の機能拡張をすべて受け持つ。自動車インフォテインメント・メーカーからは、新しい ERP ソリューションの導入により同社全子会社の販売、調達、財務のプロセスを合理化するプロジェクト・パートナーに選定。

Business IT Services (ビジネス IT サービス部門)

大手金融会社では、同社のコマーシャル・バンキング顧客向けシングル・サインオン・ソリューションの導入を受注。ソリューションの導入により、すべてのコマーシャル・バンキング・アプリケーションへ統一ポータルから簡単にアクセスできるようになり、より一層優れた顧客体験が可能になる。高級品販売会社から受注した案件では、同社サプライ・チェーン業務チームと協働して商品の世界共通分類化や自由貿易協定に向けた計画策定、国際輸送品の関税を低減するための部品構成表分析を実施。マネージド・ネットワーク・サービス会社からは、同社末端顧客に対するサービスを向上することを目的として、柔軟性と拡張性に優れた高性能なソリューションを提供するための同社サービス保証プラットフォームの変革パートナーに選定。

中東旅行会社から、運用効率をさらに高め顧客体験を強化するための同社 IT システムの刷新をサポートするパートナーに選定。電気／天然ガス会社ではパートナーとして新しいテクノロジーとプロセスの導入を通じてコスト削減およびヘルプデスクの自動化と改善に着手。豪州水道会社より、大幅なコスト削減を目指した、30 拠点を対象とした保守、修理、オーバーホールの各分野における契約外支出の見直しと、仕入業務に見合った支出領域を特定する調達計画の策定を受注。豪州乳業会社より、大幅な調達節減を目指したプログラムの導入を受注。同案件は包装、契約社員、保守関連消耗品などを含めた直接および間接調達を幅広く対象とした。

Infosys Public Services (インフォシス・パブリック・サービス部門)

当社は米国およびカナダの様々なヘルスケアおよび公共部門会社のパートナーとして、ビジネス価値の実現を目指しテクノロジーの可能性を最大限活用するお手伝いをしています。

ブルークロス・ブルーシールド加盟保険会社では、同社が進める商品プロセスの変革を目指した複数年の戦略的プログラムの一環として進める、カスタム健康保険の構成やサービス・デリバリーの合理化、カスタム・エンゲージメントの改善を実現する給付サービス・ポータルの開発と保守を受注。他のブルークロス・ブルーシールド加盟保険会社では、当社独自の iTransform™ Payout Simulator 製品が採用され、米国政府が義務付ける同社 ICD-10 コンプライアンス・プログラムの給付面と金銭面の中立性の確認を含めた疾病及び関連保健問題の国際統計分類の ICD-10 に関する徹底テストを実施。

北米の地方自治体より、導入されている統一コミュニケーション VoIP ソリューションのセキュリティ脅威およびリスク・アセスメントを行い各種セキュリティ基準のコンプライアンスを目指したプロジェクトを受注。米国連邦機関では、オンサイト IT インフラ管理や連結業務を実施する請負業者の一員としてエンタープライズ SOA 導入やサーバー最適化などの業務を実施。

Engineering Services (エンジニアリング・サービス部門)

当社は多種多様なエンジニアリング・ソリューションを提供し、製品の概念化から実現化、持続まで幅広く手掛けます。世界 30 カ国以上の 200 社を超えるお客様と共に働くエンジニアは 9,000 人以上を数え、お客様の全製品ライフサイクルに対応可能なエンジニアリング・サービスやテクノロジー・サービスを提供しています。

欧州電気通信会社では、インターネット・プロトコル・バージョン 6 (IPv6) などニッチ・テクノロジーへの次世代セキュリティ・プラットフォームの導入をパートナーとして実施。大手半導体メーカーでは、次世代タブレット／スマートフォン・プラットフォーム上で構築された同社ファームウェア・ソリューションの開発、導入、検証を受注。

自動車／トラック用部品会社より未来型エンジンやサブ・システムの概念設計および新製品開発加速化のパートナーに選定。相互接続部品／ケーブル・サプライヤー会社が目指す製品開発加速化を実現するための未来型製品ライフサイクル管理システムの定義、選定、計画、導入を受注。大手ヘリコプター輸送サービス会社は、世界各地の支社で異なる技術刊行物システムの統一と機能拡張、そしてパフォーマンス改善のパートナーに当社を選択。

航空機エンジン・メーカーからシミュレーション・データ管理システムの導入を受注。北米の保険会社は、同社のエンタープライズ・テレフォニー・インフラのアップグレードおよび同社顧客向けに安定性、拡張性、インフラ可用性の強化を実現するパートナーとして当社を選択。自動車 OEM 会社からは、同社のガソリン・エンジン制御システムのテストおよびアーキテクチャー改善、数学モデル化、ソフトウェア・ツールに関する提案を受注。

Products, Platforms and Solutions (製品、プラットフォーム、ソリューション部門)

製品／プラットフォーム部門では当期中新たに 10 社の顧客を獲得（製品 3 社、プラットフォーム 7 社）。また、WPP 子会社の Fabric と共同開発の Infosys BrandEdge™ を発表。この世界初の総合クラウド・ベース・サービスは、マーケティングとテクノロジーの専門知識を一つのプラットフォーム上に融合することでデジタル・マーケティングをシンプル化。

Infosys SocialEdge™ は既に米国のハイテク企業に導入されており、労働力生産性向上や共同創造の実現、異部署間イノベーションの推進を目指した次世代従業員コラボレーション・プラットフォームが構築されている。消費財メーカーは、流通会社や小売会社などからのデータ収集を改善するために Infosys TradeEdge™ の導入を決定。同プラットフォームは収集したデータに基づき生産、流通をはじめ、サプライ・チェーン内の様々な要素の計画をサポート。

Finacle™

当社のユニバーサル・バンキング・ソリューションである Finacle™ は当期も成長を続け、この 3 カ月間で新たに 10 件の案件を獲得。その内、5 件は欧州・中東・アフリカ (EMEA) 地域、5 件はアジア太平洋 (APAC) 地域で獲得。既に本稼働を開始したプロジェクト 9 件の内、EMEA は 6 件、アジア太平洋地域は 3 件。

また、当期中に Finacle™ Digital Commerce Solution を発表。同ソリューションはデジタル・マネーのパワーを活用して新たな収益源を解き放ち、これまでサービスを提供できなかった領域にも手を伸ばすことを可能にすることで、金融機関、電気通信会社、小売会社の顧客ロイヤリティを促進。スタンダード銀行は、代理銀行業務の推進とアフリカ全域における金融サービスの効率性向上を実現するために同ソリューションを選択。

Cloud (クラウド)

クラウド事業は成長を続けており、150 件のプロジェクトを実行し、当社クラウド事業部には約 3000 人の専門家が在籍しています。

前四半期中、クラウド・サービス、ビッグデータ、セキュリティに関するプログラムを 20 件獲得。クラウド・エコシステム・インテグレーターとして約 30 社の顧客にプロジェクトを実施。顧客に対する価値提案を強化。北米製造業者のクラウド戦略およびビッグ・データ・インフラストラクチャ・プロジェクトでは、単一パートナーに選定され、アーキテクチャ・コンサルティング、ロードマップ、ベストプラ

クティスを提供して、情報サービス・プラットフォーム向けパブリック・クラウドへの最高クラスのクラウド導入を実現。プロジェクトの一環として、顧客のビッグデータ戦略およびロードマップを策定。

北米のゲーム会社と提携し、ゲーム・ポートフォリオ向け最新型ビッグデータ統合アーキテクチャーを構築。北米の大手運送会社に対するプロジェクトでは、メインフレーム・アプリケーションのリホストとプライベート・クラウドへの複数アプリケーションの移行を実行。またアパレル小売会社に対してもプライベート・クラウド上でのメインフレーム・アプリケーションのリホストを実行するベンダーに選定された。

Enterprise Mobility (エンタープライズ・モビリティ)

当社エンタープライズ・モビリティ事業部は引き続き市場において勢いを増しており、プロジェクト 150 件、アプリケーション・ロールアウト 200 件、顧客 60 社に対して、1200 人のモビリティ・プロフェッショナルおよび専門家がサービスを提供しています。

前四半期では、エンタープライズ・モビリティ事業部は、労働力生産性、フィールド・セールス、サプライ・チェーン、モバイル・コマース、guided selling に関して 10 件のプロジェクトを獲得。米国系の大手航空宇宙会社に対して、モバイル系販売マーケティング・ソリューションを構築し、製品情報をモバイルで提供できるようになり、営業員が顧客に対するビジュアル体験を向上。

工業製品製造企業に対しては、モバイルによる製品注文ソリューションを構築。再販業者や販売会社が需要予測の管理や在庫の補充をリアルタイム化。南アフリカの銀行には、当社知的財産である Guided Sales ソリューションをタブレットで提供し、営業担当者による金融商品のカスタマイズや販売を支援。福利厚生・人事管理会社に対しては、情報システムをモバイル化することで社員の生産性が向上し、販売力の効率化とそれに伴う収益の増加が実現。

製薬会社向けプロジェクトでは、全社的なモバイル戦略およびロードマップの定義と導入を実施、モバイル・アプリケーションのロールアウトを促進し、営業担当者、顧客、ヘルスケア・プロバイダー、患者に対して大きなメリットを提供。米国の大手物流会社に対しては、全社的なモバイル・アプリケーションを構築し、列車や路線のリアルタイムな情報を提供し、様々な鉄道路線間における運行の最適化を実現。

特許について

第 1 四半期中、インドと米国で 36 件の特許申請を出願しました。これにより、インド、米国、その他の国における独自の特許申請件数は合計で 507 件となり、米国の特許商標庁から 50 件、ルクセンブルグの特許庁から 1 件の特許を認可されました。

流動性について

2012 年 6 月 30 日現在の売却可能金融資産および譲渡性預金を含めた現金・預金および現金同等物は 37 億米ドル (2011 年 6 月 30 日現在は 38 億米ドル) です。

「依然として世界の不安定な為替変動に対応することは業界にとって大きな問題となっています。」と、取締役兼最高財務責任者の V. バクラシユナは述べています。「当社では、短期的なニーズと長期的な機会のバランスをとりながら適切な投資を続けています。」

当社について

当社の 15 万 1000 人の社員は測定可能なビジネス・バリューを提供することで世界で活躍する多くの企業から信頼を得ています。当社はビジネス・コンサルティングからテクノロジー、エンジニアリング、アウトソーシングまで幅広いサービスを提供して世界 30 カ国以上のお客様に未来企業を目指すお手伝いをしています。

当社 (NASDAQ: INFY) に関する詳細は当社 Web サイトをご覧ください。 www.infosys.com

セーフハーバー条項

本リリースに掲載されている報告書の一部は、当社の将来的な成長を予測するものであり、多くのリスクや不確定要素が介在しているため、実績と大きく異なる場合があります。このようなリスクと不確定要素には、収益の変動、当社の成長管理能力、費用効率に影響する可能性のある IT サービス分野における競争の激化、インドにおける人件費の高騰、高い技能をもつ専門的な人材を確保する当社の能力、固定価格・固定時間による契約における時間や経費の超過、顧客の集中化、出入国制限、業界セグメントの集中化、国際業務を管理する当社の能力、当社の主力分野であるテクノロジーの需要低下、通信ネットワークの崩壊あるいはシステムの故障、企業買収を成功させる当社の能力、当社サービス契約に対する損害賠償責任、戦略投資した企業の業績、政府援助の打ち切り、政治不安および地域紛争、インド国外での増資・企業買収に対する法的制限、当社知的所有権の不正使用、この業界に影響を与える経済情勢などが考えられます。当社の将来的な業績に影響すると思われるその他リスクについては、2011 年会計年度(2012 年 3 月 31 日付)年次報告書(Form 20-F)や 2011 年第 1 四半期(2011 年 4 月 – 6 月期)、2011 年第 2 四半期(2011 年 7 月 – 9 月期)、2011 年第 3 四半期(2011 年 10 月 – 12 月期)、の各四半期報告書(Form 6-K)を含め、米国証券取引委員会へ提出された当社報告書に詳細に記載されています。これらの報告書は、www.sec.gov でご覧いただけます。インフォシスは、米国証券取引委員会や当社株主への報告書など、書面および口頭により将来の展望を適宜発表する場合がありますが、当社により随時発表された将来の展望について更新する義務を負わないものとします。

お問い合わせ先

投資家関連

Avishek Lath, India
+91 (80) 4116 7744
avishek_lath@infosys.com

Sandeep Mahindroo, US
+1 (646) 254 3133
sandeep_mahindroo@infosys.com

メディア対応

Sarah Vanita Gideon, India
+91 (80) 4156 4998
Sarah_Gideon@infosys.com

Danielle D'Angelo, USA
+1 (510) 859 5783
Danielle_Dangelo@infosys.com

中間財務報告 (IAS 34 に準拠して作成された無鑑査の要約中間連結決算表)

インフォシスリミテッドと子会社

無鑑査連結貸借対照表

(100 万ドル、株式データを除く)

	2012 年 6 月末現在	2012 年 3 月末現在
資産		
流動資産		
現金および現金等価物	\$3,242	\$4,047
売却可能金融資産	389	6
譲渡性預金への投資	64	68
売掛金	1,240	1,156
未請求収益	362	368
前払費用とその他流動資産	315	300
流動資産合計	5,612	5,945
非流動資産		
有形固定資産	1,009	1,063
のれん	183	195
無形資産	32	34
売却可能金融資産	1	2
国債への投資	9	-
繰延税金資産	60	62
所得税金資産	189	204
その他非流動資産	21	32
非流動資産合計	1,504	1,592
資産合計	\$7,116	\$7,537
負債および資本		
流動負債		
金融派生商品	\$49	\$9
買掛金	7	5
未払法人所得税	254	207
前受金	2	3
前受収益	139	107
従業員給付債務	102	98
引当金	27	26
その他流動負債	447	482
流動負債合計	1,027	937
非流動負債		
繰延法人所得税負債	11	2
その他流動負債	21	22
負債合計	1,059	961
資本		
株式資本 額面価格 5 ルピー (0.16 ドル)		
発行済み株式 600,000,000 株		
2012 年 6 月 30 日現在 571,396,851 株		
2012 年 3 月 31 日現在 571,396,401 株		
自己株式 2,833,600	64	64
資本剰余金	703	703
利益剰余金	6,543	6,509
その他の資本の構成要素	(1,253)	(700)
親会社の所有者に帰属する持分合計	6,057	6,576
非支配持分	-	-
資本合計	6,057	6,576
負債および資本の合計	\$7,116	\$7,537

インフォシス リミテッドと子会社
無監査連結包括利益計算書

(100 万ドル、株式データを除く)

	2012 年度第1四半期	2011 年度第1四半期
売上収益	\$1,752	\$1,671
売上原価	1,059	1,022
売上総利益	693	649
営業費用:		
販売費	86	89
管理費	118	125
営業費用合計	204	214
営業利益	489	435
営業外収益	87	99
税引前利益	576	534
法人所得税費用	160	150
税引後利益	\$416	\$384
その他の包括利益		
売却可能金融資産の公正価値の純変動	(1)	–
在外営業活動体の換算損益	(552)	(7)
その他の包括利益合計	\$(553)	\$(7)
包括利益合計	\$(137)	\$377
当期利益の帰属		
親会社の所有者	\$416	\$384
非支配持分	–	–
	\$416	\$384
包括利益合計の帰属		
親会社の所有者	\$(137)	\$377
非支配持分	–	–
	\$(137)	\$377
1 株当たり当期利益		
基本的 1 株当たり利益(ドル)	0.73	0.67
希薄化後 1 株当たり利益(ドル)	0.73	0.67
1 株当たり収益算定に使用される加重平均株式		
基本的	571,396,551	571,333,499
希薄化後	571,398,141	571,396,376

注:

- 2012 年度第 1 四半期(2012 年 6 月 30 日付)の無監査の連結貸借対当表および損益計算書は、2012 年 7 月 12 日に取締役会にて記録されました。
- 当社の業績に関する概況報告書については www.infosys.com からダウンロードしてください。